

生産資材価格・流通構造の「見える化」対策

【100百万円】

対策のポイント

農業者が生産資材（肥料・飼料・農薬等）の価格情報や、卸売市場における価格・委託手数料等を比較・選択することができる環境を整備します。

<背景／課題>

- ・「総合的なＴＰＰ関連政策大綱」において、生産者の所得向上につながる生産資材価格形成の仕組みの見直し、生産者が有利な条件で安定取引を行うことができる流通・加工の業界構造の確立について検討することとされています。
- ・生産者の所得向上を図るには、生産者が資材の価格等に関する様々な情報に触れ比較検討した上で資材を選択できるよう、価格情報を適切かつ使いやすい形で発信していく必要があります。
- ・また、生産者が、生鮮食料品流通に関する様々な情報に容易に触れて比較検討した上で出荷・販売先を選択できるよう、環境を整備していく必要があります。

政策目標

- 農業生産資材の価格に対する満足度の向上
- 6次産業化の市場規模の拡大
(5.1兆円（平成26年度）→10兆円（平成32年度）)

<主な内容>

1. 農業生産資材価格の「見える化」 50百万円
幅広い関係者が農業生産資材の価格等を公表できる場の設立に向け、有識者や先行企業、農業者等からなる検討委員会を設置しコンテンツ・仕様等を決定し、ウェブサイトを構築します。また、ウェブサイトを活用し、農業者の満足度をアンケートにより確認するとともに、抽出された課題を解決するための改善を行います。
2. 流通構造の「見える化」 50百万円
卸売市場における売買価格情報や委託手数料等の様々な情報を基に生産者が容易に出荷先を比較・選択できるシステムの構築を支援します。また、生産者の有利販売のために全国の特徴ある多様な流通業の取引条件等を調査するとともに、生産者が容易に事業者を選択し、アクセスすることができるシステムの構築を支援します。

（補助率：定額
事業実施主体：民間団体等）

（お問い合わせ先：
1の事業 生産局技術普及課 （03-6744-2435）
2の事業 食料産業局食品流通課 （03-3502-5744）

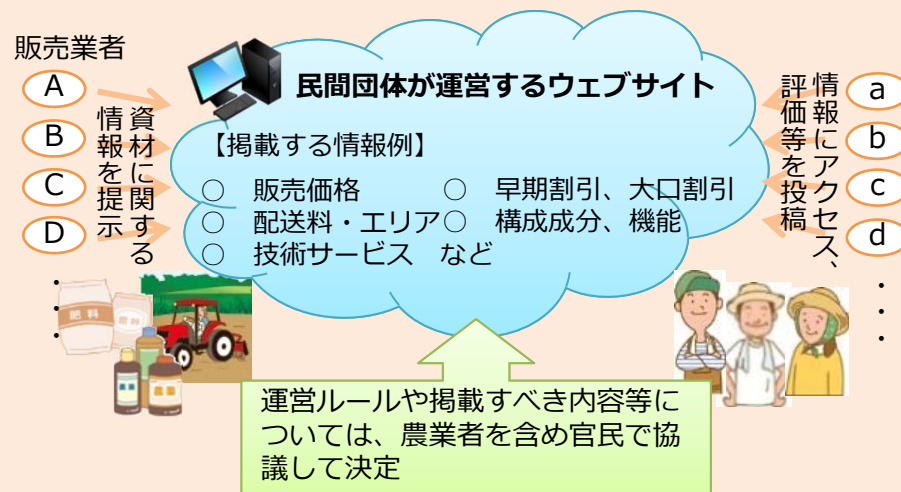
生産資材価格・流通構造の「見える化」対策

(平成28年度補正予算：100百万円)

- 農業者の所得向上を図るには、農業者が少しでも有利に農業生産資材を調達することや、農産物の有利な条件での販売を行うことが重要です。
- このため、農業者が農業生産資材（肥料・飼料・農薬等）の価格情報や、卸売市場や多様な流通の取引条件や価格等を比較・選択することができる環境を整備します。

農業生産資材価格の「見える化」

事業イメージ

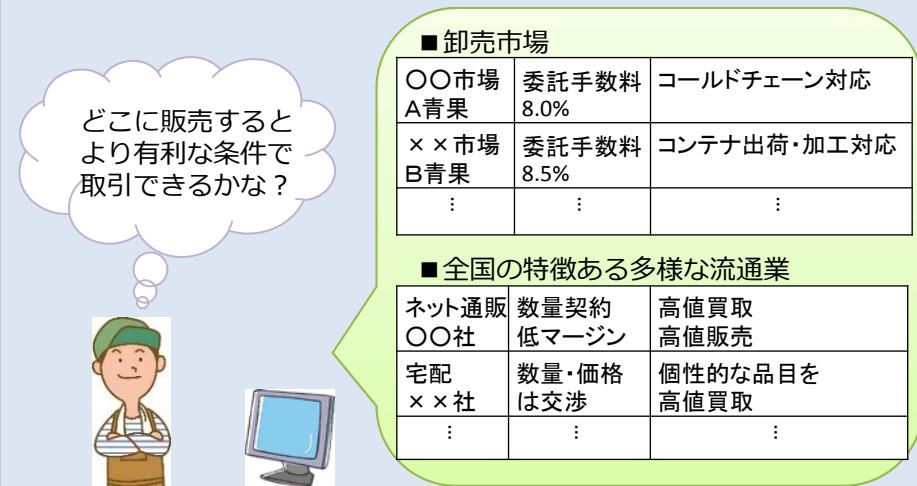


事業内容

- (1) コンテンツの検討とウェブサイトの構築
有識者や先行比較サイト運営企業、農業者等から構成される検討委員会を設置して、具体的なコンテンツ・仕様等を決定し、ウェブサイトを構築。
- (2) 農業者の満足度アンケートの実施、ウェブサイトの改善
ウェブサイトを活用し、農業者の満足度を確認するアンケートを実施するとともに、抽出された課題を解決するための改善を実施。

流通構造の「見える化」

事業イメージ



事業内容

- (1) 卸売市場流通の「見える化」
卸売市場における売買価格情報や委託手数料等の様々な情報を基に生産者が容易に出荷先を比較・選択できるシステムを構築。
- (2) 多様な流通の「見える化」
生産者の有利販売のために全国の特徴ある多様な流通業の取引条件等を調査するとともに、生産者が容易に事業者を選択し、アクセスすることができるシステムを構築。